

2018. 9

(島根県道づくり調整会議)



道づくりだより 第127号



山陰自動車道建設促進島根県民総決起大会'18

-Contents-

1. 一般県道静間久手停車場線（鳥井工区）
（愛称）さざ波ロード・全線開通しました。（道路建設課）
2. 山陰自動車道建設促進島根県民総決起大会'18
～つなげよう！全県民の願い 山陰道～（高速道路推進課）
3. 道と川の相談ダイヤル パトレポしまね（道路維持課）
4. （都）城山北公園線1・2工区（大手前通り）が完成しました！（都市計画課）
5. 田井農道の整備が完了しました！（農地整備課）

山陰自動車道建設促進島根県民総決起大会 ‘18

つなげよう！全県民の願い 山陰道

山陰道（安来～益田）の沿線市等で組織する山陰自動車道（安来～益田）建設促進期成同盟会主催の「山陰自動車道建設促進島根県民総決起大会‘18」が、9月29日（土）に浜田市（島根県立大学浜田キャンパス）で開催されました。

大会には、三浦衆議院議員や島田参議院議員、溝口知事をはじめ、多数の来賓が出席し、一般参加者を含め約500人が、山陰道の早期整備を強力に進めるため一致団結しました。



はじめに主催者を代表して、同盟会会長の楢野大田市長が「7月豪雨災害をはじめ近年日本各地で自然災害が多発、災害に強い道路ネットワークの整備は喫緊の課題」と強く訴えられました。

続いて行われた、高崎経済大学井門准教授による「石見地域の観光振興について～新しい時代の観光地づくりの提案～」と題した基調講演では、

観光地化されていないことが石見地域の強み、魅力であり、これを活かすには高速道路など良好なアクセスが必要不可欠と説明され、成功した他地域の事例を交えながら、観光のプロの視点で石見地域の可能性についてお話いただきました。



高崎経済大学
井門隆夫准教授

また、伝統的な石州瓦の製造技術を活かし新たな製品開発をされている亀谷窯業有限会社 亀谷社長による意見発表では、山陰道は、輸送時間やコスト削減だけでなく、商圏の拡大に繋がる重要な道路であるという意見をいただきました。



亀谷窯業有限会社
亀谷典生社長

そして、大会最後に同盟会副会長である長岡出雲市長が読み上げた決議文が採択され、同じく同盟会副会長の山本益田市長の発声の下、参加者全員で山陰道全線開通に向けて「がんばろう」を三唱し締めくくりました。

記

1. 高速道路ネットワークの構築は、国が国民に等しく保障すべき基礎的サービスであるとの基本に立ち、整備の遅れに強い危機感を持つ地方の声に応え、全国のミッシングリンクの解消に必要な予算を満額確保し、山陰道を早期に全線開通させること。
2. 現在事業中の「出雲・湖陵道路」、「湖陵・多伎道路」、「多伎・朝山道路」、「大田・静間道路」、「静間・仁摩道路」、「福光・浅利道路」、「三隅・益田道路」、「益田道路」の事業を着実に推進し、開通見通しが公表されていない区間は、早期に開通見通しを公表すること。
3. 高速道路本来の効果を発揮できるよう、未事業化区間の早期事業化を図ること。特に「益田～萩間」は、優先区間の「須子～田万川間」について、速やかに「計画段階評価」を終えて早期事業化を図ること。
4. 山陰道をはじめ、地域の振興に不可欠な道路整備を着実に進めるために必要な予算の総額を拡大すること。また、地域の経済成長のため平成30年度補正予算の早期編成をおこなうこと。
5. 平成30年3月の道路法改正により創設された「重要物流道路」について、平常時・災害時を問わず安全かつ円滑な輸送を確保するため、地域の意見を的確に反映した整備計画を策定し、補助事業等による重点支援をおこなうこと。

以上決議する。
平成30年9月29日
山陰自動車道建設促進島根県民総決起大会

(決議文)



(がんばろう三唱)

道と川の相談ダイヤル

パトレポ しまね



あなたのスマートフォンから
送られた写真が、
道と川の安全につながります！



島根県観光キャラクター「しまねっこ」
島根県庁第4241号

こんな時に
お知らせください！



落石

舗装の
陥没



護岸の
決壊



など、道と川の異常を
見つけたとき

簡単操作で
送れます！



アプリの
無料ダウンロードは
コチラ



<http://patorepo-shimane.org>



iosバージョン8.0以上



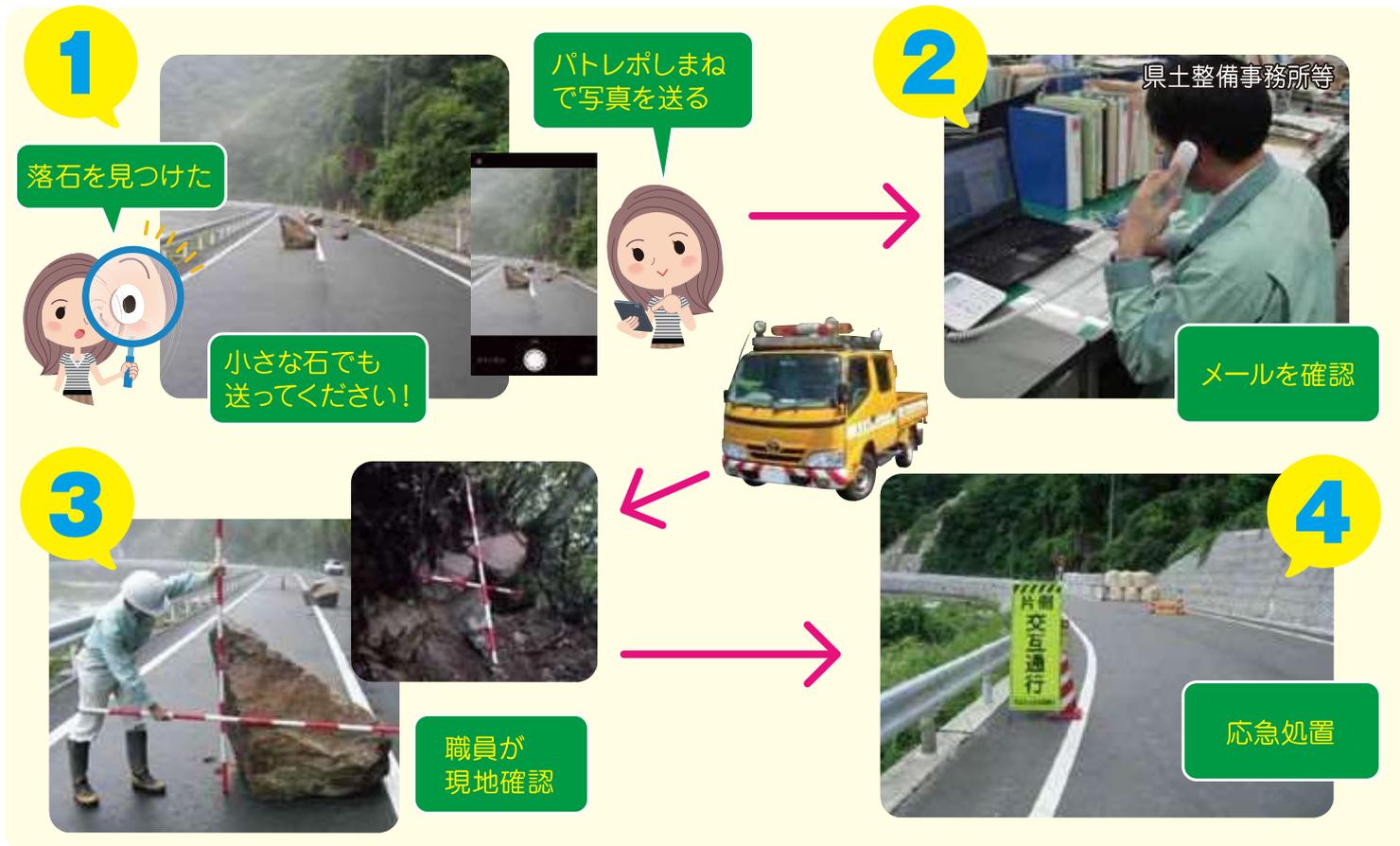
Androidバージョン4.2以上

道と川の相談ダイヤル パトレポしまね



もしも

道や川の異常を発見したら「パトレポしまね」を使って、スマートフォンから写真や位置情報を送ってください。あなたからの情報が、道と川の安全につながります！



県が管理する道路施設



主要県道、一般県道を管理しています(6角形の目印です)。また、国道のうち、路線番号が3桁の道路は県が管理しています(国道191号の一部区間を除く)。

県が管理する河川施設



一級河川(国土交通省管理区内を除く)、二級河川は県が管理しています。

電話でも受け付けています

地域	番号	事務所
松江市	0852-32-5200	松江県土整備事務所
安来市	0854-32-4149	広瀬土木事業所
雲南市・飯南町	0854-42-9601	雲南県土整備事務所
奥出雲町	0854-54-1251	仁多土木事業所
出雲市	0853-30-5789	出雲県土整備事務所
川本町・美郷町・邑南町	0855-72-9630	県央県土整備事務所
大田市	0854-84-9720	大田事業所
江津市・浜田市	0855-29-5777	浜田県土整備事務所
益田市	0856-31-9655	益田県土整備事務所
津和野町・吉賀町	0856-72-0511	津和野土木事業所
隠岐の島町	08512-2-9737	隠岐支庁県土整備局
西ノ島町・海士町・知夫村	08514-7-9111	島前事業部

※連絡頂いた情報に基づいて早急に現場対応致しますが、内容によっては時間を要する場合があります。

(都)城山北公園線 1・2 工区 (大手前通り) が完成しました!

城山北公園線 (大手前通り) 記念祝賀式典 & イベント

平成30年8月26日(日)、城山北公園線1・2工区(大手前通り)の完成を記念して地元主催による完成記念式典とイベントが開催され、地域の皆さま、県と市の関係者など約250名が参加し、完成を祝いました。

優雅なフルーツの音に包まれて祝賀ムードに



完成を祝うテープカット

式典は、松江フルーツソサイエティーの演奏に始まり、主催者として、実行委員会の中西委員長、事業者として真田島根県土木部長からあいさつがあり、浅野県議会議員、能海副市長からの祝辞のあと、松江県土整備事務所長よりこれまでの事業経緯、概要等について説明しました。その後、工事関係者に感謝状が贈呈されました。

テープカットでは、島根県の観光キャラクター「しまねっこ」、松江市の観光キャラクター「あっぱれくん」と「松江の吉田くん」も駆けつけ、式典を盛り上げました。



松江フルーツソサイエティーによる祝賀演奏



工事関係者へ感謝状贈呈



主催者あいさつ



自治会連合会 中西正昭会長

**実行委員会委員長
(城東地区町内会自治会連合会会長)
中西正昭氏**

大手前通りの歴史を記録と記憶に残そうと本日の完成記念式典を企画した。新しい大手前通りには、4車線の車道と広い歩道、電線の地中化、なんじゃもんじゃの街路樹という新しい景観ができあがった。多くの人に愛情をもって活用される通りとなることを願っている。

事業者あいさつ

島根県土木部長 真田晃宏

大手前通りは、県都松江の主軸となる通り。延べ200件以上の方々から用地を提供いただき、あしかけ15年、総事業費130億円をかけここに全線完成の日を迎えた。松江市街地の新たな骨格を形成し、周辺地域のまちづくりと一体となって中心市街地の活性化に大きく貢献することを期待している。

祝辞

島根県議会議員 浅野俊雄氏

多くの皆さまの協力をいただいて立派な4車線道路が完成した。この道路を中心軸として、皆さんの英知を集め、地域を盛り上げていけるよう協力していきたい。

松江市副市長 能海広明氏

歴史案内看板や春に花を咲かせる「なんじゃもんじゃ」など新しい見どころが整備されている。本日の式典をスタートとし、松江城へ導くシンボルロードとして、地域の皆さまとともにまちづくりに取り組んでいきたい。

松江県土整備事務所 事業担当者より

本事業のために貴重な土地をご提供いただいた地権者の皆さま、事業にご協力いただいた関係者の方々、盛大に完成祝賀事業を開催していただいた実行委員会の皆さま、この事業に関係された全ての皆さまに深く感謝いたします。大手前通りの「みちづくり」は、このたびの完成をもって一区切りとなりますが、「まちづくり」はこれからがスタートです。大手前通りが地域の皆さまに末永く愛され、多くの人々が行き交う、松江の、そして島根のシンボルロードとなることを願っています。

ステージイベントや楽しい企画で完成を祝いました!!

華やかなステージイベント



式典後は、しらゆり千鳥保育園の園児の皆さんによる元気な和太鼓演奏、ボーカル・デュオ「凜音」や松江東高校吹奏楽部の軽快な音楽、島根大学の弾き語りサークル「スナフキン」によるステージイベントが行われました。

ステージの最後には、松江市の友好都市であるアメリカ・ニューオーリンズ市の音楽を演奏する「松江ニューオーリンズブラスバンド」の演奏により、来場者の皆さんが一緒になって盛り上がりました。

ステージでの素晴らしい演奏が会場全体の雰囲気を盛り上げていました!!!



松江ニューオーリンズブラスバンド



弾き語り スナフキン



ボーカルデュオ 凜音



松江東高校吹奏楽部



しらゆり千鳥保育園 園児の皆さんによる和太鼓

地元による様々な企画で賑わう



大人気だった
トゥクトゥク



東本町一丁目の皆さま・南殿町商店街のご協力による 整体験



たくさんのご来場者で賑わうイベント会場



地元の皆さまのご協力による屋台

会場全体では、松江学園通り商店街振興組合、母衣小学校PTA・一畑工業合同チームによる焼きそば、カレー、かき氷などの屋台が出店したほか、東本町一丁目の皆さま・南殿町商店街による整体験や沿道5箇所のポケットパークを巡るスタンプラリーなども企画され、ご来場の皆さまに楽しんでいただきました。

また、南田町から殿町を巡回した「トゥクトゥク」(タイの旅客用オート三輪)には、しまねっこも乗車し、大手前通りをパレードしたほか、子どもから大人まで多くの方が次々と乗車し、新しい大手前通りの景色を車中から楽しめました。



トゥクトゥクに乗ったしまねっこ



城山北公園線についてもっと知りたい方へ

次頁でも城山北公園線(大手前通り)のあゆみについて紹介していますが、事業の詳細については、島根県松江県土整備事務所の「都市計画街路事業 城山北公園線(大手前通り)」のホームページからご覧いただくことができます。事業の概要やこれまでの取り組み、新着情報のほか、大手前通りみちだより等の情報誌についても掲載されています。

「都市計画街路事業 城山北公園線(大手前通り)」ホームページURL

http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/kikan/matsue_kendo/ootemae/



城山北公園線（大手前通り）のあゆみ

国宝松江城の大手前から、くにびき道路まで続く城山北公園線、通称「大手前通り」は、昭和48年の都市計画審議会から数えると45年、平成15年に都市計画決定され事業化してからは15年の歳月を経てここに完成しました。事業化以降は、大手前通りまちづくりを考える会、ワークショップ、大手前通りまちづくり協議会等、様々な場で地域の皆さまと一緒に、まちづくりや道路のデザインについて話し合い、事業を進めました。街の中心部における道路拡幅工事ということで、200件以上の地権者の皆さまから土地の提供をいただき、多くの皆さまのご協力により完成に至りました。

城山北公園線の事業年表

昭和33年	都市計画決定	延長980m 幅員11m
昭和48年	都市計画審議会	幅員計画(延長1,040m 幅員25m)が最終審議となる
昭和63年	松江圏総合都市交通体系調査報告	松江市将来道路計画基本方針の中で内環状道路を位置付ける
平成6年	松江市総合都市交通体系調査報告	内環状道路を形成する路線として城山北公園線を位置づける
平成8年	住民意向調査	沿道住民約200世帯
平成9年	沿道環境計画検討委員会(計4回)	
平成10年	裁判所通り地区懇談会(計3回)	
平成12年	第1回住民説明会(計5回)	関係各町内
	松江市案作成	延長1,040m 幅員34m
平成13年	地権者意向調査	沿道住民約110戸
	第2回住民説明会(計5回)	関係各町内
平成14年	大手前通りまちづくり協議会(計5回)	
	道路幅員29mに決定	
平成15年	都市計画決定	延長1,040m 幅員29m
	大手前通りまちづくりを考える会	
	大手前通りの歴史を調べる会	
平成16年	事業認可(1工区)	事業期間 平成15~21年度 延長620m 幅員29m
	事業認可法定説明会(1工区)	
	ワークショップ(計2回)	
	用地・補償説明会(1工区)	地権者・建物所有者など
平成18年	大手前通りまちづくり委員会(計3回)	
平成19年	大手前通りまちづくり委員会提言書提出	
	大手前通りまちづくり計画都市計画決定	
平成20年	事業認可(2工区)	事業期間 平成20~26年度 延長427.5m 幅員29m
	大手前通りまちづくり協議会(計4回)	
平成21年	事業認可法定説明会(2工区)	
	用地・補償説明会(2工区)	地権者・建物所有者など
平成22年	1工区事業認可期間延伸	事業期間 平成21年度から26年度に
平成25年	1工区 約300m 暫定供用	
平成27年	1工区、2工区 事業認可期間延伸	事業期間 平成26年度から29年度に
平成29年	1工区 約180m 暫定供用	
平成30年	2工区 427.5m 完成	
	1工区 620m 完成	



大手前通りまちづくり協議会



大手前通りまちづくりを考える会

地域の皆さまと一緒に
なって
事業を進めました



まちづくりとまちづくりワークショップ



整備前(平成18年11月時点)

城山北公園線（大手前通り）の今

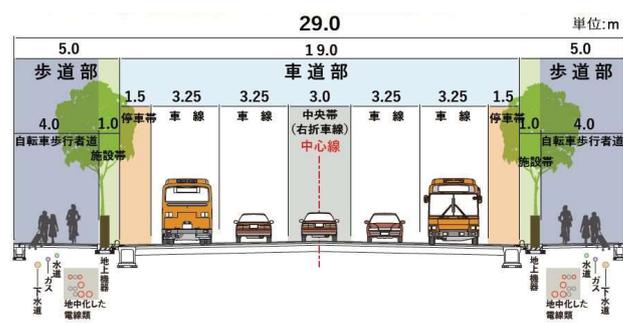
整備後写真

横断面

平面図



整備後(平成30年8月時点)



田井農道の整備が完了しました!!

田井農道は、隠岐郡隠岐の島町城北町・下西地内にあり、国道485号線と町道中町中条線を結ぶ延長970m、全幅員5.0mの1車線の農道です。平成22年度から事業に着手し、平成30年8月に全線の整備が完了しました。

本農道の整備により農産物等の輸送に係る時間の短縮が図られるほか、本農道周辺の集落間の移動や商業施設へのアクセスも向上することから生活環境の改善も期待されます。



『しまねの農業農村整備
すころく』キャラクター
ドジョウのどうじょ君

路線図



<事業概要>

- ・事業名：農山漁村地域整備交付金 農地整備事業（通作条件整備）
- ・地区名：田井地区
- ・工期：平成22年度～平成30年度
- ・幅員：全幅5.0m、車道4.0m

整備状況

【整備前】



【整備後】

